

2月 宇部市ブロック 研修会を開催しました。

平成 26 年 2 月 1 日（土） 13 時～16 時
宇部市シルバーふれあいセンター 第 3 講座
室にて、宇部市ブロック主催で「研修会」を
開催いたしました。様々な職種の 16 名が参
加しました！



テーマ

宇部地区における社会福祉士と関係機関との連携を円滑に行えるよう、地域の社会資源の理解を深める。

今回は、“障害者の就労支援”について、以下の 3 名の方にご講義を頂きました。

①「特定非営利活動法人ときわの活動と地域での役割について」

特定非営利活動法人ときわ 山根翼さん

②「セルフ岡の辻 就労継続支援（B 型）の活動と地域の役割について」

社会福祉法人南風荘セルフ岡の辻 藤本浩さん

③「セルフ岡の辻 就労移行支援（一般型）の活動と地域の役割について」

社会福祉法人南風荘セルフ岡の辻 伊藤卓芳さん

①「特定非営利活動法人ときわの活動と地域での役割について」では、特定非営利活動法人ときわが持つ、1、工房ときわ第 1 事業所、2、工房ときわ第 2 事業所、3、緑豊舎、と 3 つの事業所について説明がありました。それぞれ、退院後の受け皿的役割、環境配慮的役割、チャレンジ的役割があり、事業所別で利用者にとって、意味と役割が異なることについて



で教えていただきました。また、利用者への工賃や提供している活動（レクリエーション、料理教室、Dr 講座、SST など）具体的に提示がありました。ただ働くことを目指すのではなく、働き続けるための支援を実施されているということ学びました。

②「セルフ岡の辻 就労継続支援（B型）の活動と地域の役割について」では、措置から契約へと変化した障害者の福祉の流れからご説明頂き、現在の障害者総合支援法についても分かりやすく教えていただきました。さらに、就労継続支援B型事業所の活動内容も、寝具メンテナンス・寝具貸与事業、布団乾燥消毒サービス事業、山口宇部空港テナント事業など、内容を具体的に教えていただきました。事業内容も多様で、それに伴う大変さや工夫されている取り組み、今後の課題について知ることができました。

③「セルフ岡の辻 就労移行支援（一般型）の活動と地域の役割について」では、就労移行支援事業とは、企業への就職を希望する方への一般就労に向けた支援を実施していること、利用期間は基本的に2年であること、宇部市には3か所あることなどを教えていただきました。また、ジョブコーチの活動として利用者と企業へ



行き、利用者側だけでなく、企業側にも助言などの支援を行っていることを知ることができました。

3名の方の講義を受け、宇部市で活躍されている他職種の具体的な業務内容や利用者像などを知ることができました。また、法律が変化したことで、縦割りのだった障害者種別ごとの施設利用が無くなり、一つの事業所に精神障害や知的障害、身体障害など様々な障害を持つ方の利用が増え、利用者個々への対応に工夫をされていることや、山口県平均工賃（88事業所）が、平成24年度で月15,576円（時給184円）であること、そして、利用者の工賃を上げるために大変努力をされていることに感銘を受けました。

大変有意義な研修となりました。講師の皆様、本当にありがとうございました。